



夜景

シアター

設計コンセプト



株式会社佐藤総合計画 第3設計室 副室長 谷口 直英

淑徳与野高等学校の新校舎は、既存中学校(当社設計)敷地内に中高一貫校としての一体感のある教育環境を形成し、「質実温雅」を理念とした中学校の施設コンセプトを継承する形で実現しました。

地中熱利用の輻射冷暖房方式を採用

最も特徴的な点は、空調方式として幅(ふく)射冷暖房方式を採用した点になります。空気温度ではなく、建物自体の室内表面温度を冬暖かく、夏涼しくすることで快適な環境をつくる冷暖房方式です。

この蓄熱型輻射冷暖房システムの大きなメリットは、深夜電力を使ってコンクリートに熱を貯め、日中は貯めた熱を使うことで、地域の節電に貢献しながら冷暖房費を削減できる点です。

「スマートスクール」の意味は、そのような装置をコンピューターで制御して、利用する人が意識しなくても自動的に調整ができる校舎であるということです。

建築データ

- ◇工事名/淑徳与野高校校舎建設工事
◇場所/さいたま市中央区上落合5丁目19
◇施工主/学校法人大乘淑徳学園
◇設計・監理/株式会社佐藤総合計画
◇施工/鉄建建設株式会社東京支店
◇敷地面積/8,149.16㎡
◇建築面積/1,664.45㎡
◇構造・階数/R/C(一部S)造、地下1階、地上7階、塔屋1階
◇延べ床面積/8,629.43㎡
◇工期/2013年8月26日~2015年2月27日

淑徳与野高等学校 新校舎 完成



学校法人 大乘淑徳学園理事 淑徳与野中学・高等学校 校長 里見 裕輔

最も古い建物では築40年という老朽校舎であった我が淑徳与野高等学校が、ここにようやく1年半の歳月を経て、前よりずっと近い地に移動したわけですから、この新校舎に迎える生徒たちの喜びはもろもろ、この対地熱対策の面でも、父母の安心感も想像以上のものがあるように思います。



「感恩奉仕。」「菩提隆進(ぼだいさつた)」。を教育理念に掲げる大乘淑徳学園。さいたま市中央区の淑徳与野中学校に隣接して建設を進めてきた「淑徳与野高等学校」新校舎を完成させた。新校舎のコンセプトは「エコ&スマートスクール」とし、地中熱を利用した幅(ふく)射冷暖房システムを空調方式に採用したのが最大の特色だ。

愛され、誇りに思ってもらえるように



設計・監理/佐藤総合計画 施工/鉄建建設

鉄建建設株式会社東京支店 与野建築作業所 所長 野澤 満氏

モノづくりの最前線

採用された「輻射冷暖房システム」への対応が、数ある施工の特徴の筆頭に挙げられる。同システムは熱源として、地中熱を利用。効率的に建物に取り込む必要性から、地中約40mの深さまで打設した鋼管杭の中に水を注入して採熱した。現場をマネジメントした野澤所長は「(同システム)の根本を注意を払って、施工は細心の注意を払いました」と振り返る。

持ち前の高い技術力で意図を忠実に



テラス

近年、建設業に対する社会者の入職が減少し、業界団体はその対策に本腰を入れ始めた。現場の最前線から、野澤所長は「苦勞があればあるほど、完成後の充実感、うれしさは増します。建築は単品生産です。モノづくりの喜び、達成感は何よりも代え難いものです」。

エコ&スマートを実現



一般教室



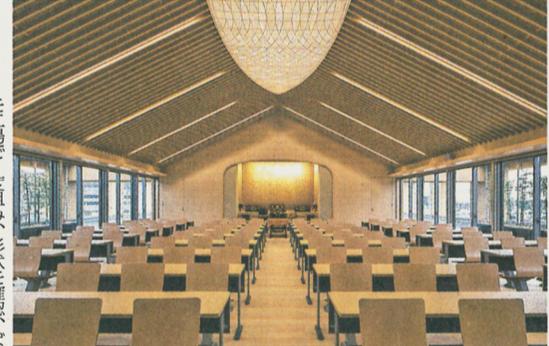
家庭科教室



屋上庭園・外部通路



廊下(両側は一般教室)



礼拝堂

Advertisement for Teiken Construction Co., Ltd. (鉄建建設株式会社) featuring electrical, construction, and air conditioning services. Includes contact information for OKI, Teiken, and Kinden.